



広報

Go!Go! たっGo!

たっGo

令和
8年
月号

登録してね! /

龍郷町
公式Instagram



龍郷町
公式LINE



今月の表紙

▶ 龍郷ふるさと祭 舟こぎ競争大会 (7月19日)

舟こぎ競争大会、男子の部決勝後の様子です。男子の部では、予選で新記録も更新した戸口行盛が優勝を果たし、メンバーには歓喜と安堵の表情が見られました。また、女子の部・子どもの部でも、最後までどのチームが勝つか分からない白熱したレースが展開され、活気ある大会となりました。

今月のピックアップ

健康づくり通信
熱中症予防と
クーリングシェルター
開設について

第211号
議会だより



龍郷町の話題や出来事をご紹介します。

6/10

暑熱避難施設に係る協定の締結と施設開設



龍郷町と日本郵便株式会社は、気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定を締結し、龍郷町内4つの郵便局がクーリングシェルターとして指定されました。詳しくは本誌4ページをご覧ください。

6/15

武道功労賞授賞の屋田敏弘氏来町



龍郷町屋入集落出身で、令和5年度に奄美出身者としては初となる武道功労賞を受賞された(公財)日本相撲連盟参与の屋田敏弘氏が龍郷町へ凱旋訪問されました。屋田氏は国士舘大学卒業後、同相撲部の指導者を務め、その後日本相撲連盟において青少年、海外、女性へと相撲の普及活動を行われてきました。

6/18

防災講話を開催

大勝どうくさ会(約20名参加)と龍南中学校2年生に対して、役場担当者と名瀬測候所から職員2名を招いて防災講話を行いました。5月末から変更になった新しい防災気象情報や過去の奄美豪雨についての講話を行いました。



5/24

龍郷町母子父子寡婦福祉会親睦会開催

同会の会員さん同士の親睦を目的に、総会終了後にグラウンドゴルフ大会を開催しました。



同会では、料理教室・遠足など各種イベントを開催しています。そのほか、県母子父子寡婦福祉連合会が行う各種制度(貸付事業等)を取り入れています。

町内在住の母子・父子家庭・寡婦の方がご加入いただけます。(年会費500円)

問 役場 子ども子育て応援課 ☎0997-69-4555

6/8

身体障害者相談員に榮氏



龍郷町では、身体に障害のある方の相談や地域活動を支援するため、新たに榮康博氏(嘉渡集落)を「身体障害者相談員」に委嘱しました。任期は令和8年4月1日から1年間です。地域福祉の更なる向上のため、尽力いただきます。

第34回 龍郷ふるさと祭 開催



奄美群島の祭りシーズンのトップを切って、第34回龍郷ふるさと祭が開催されました。午前に行われた舟こぎの部では、男子、女子、子どもの部で真剣勝負が繰り広げられ、夕方からは、素人芸能笑やスペシャルゲストのAkiko Togoさんによるステージ、下戸口集落による八月踊り、音楽に乗せた打ち上げ花火などで大いに盛り上がりました。詳しくは次号で紹介します。



第4回 職場対抗 ダイエットレース結果発表

奄美市と龍郷町で共催している「職場対抗ダイエットレース」の結果が決定しました。両地区の事業所から3名1チームで、令和7年11月から約12週間のダイエットに取り組み、49チーム(奄美市41、龍郷町8)が競いました。龍郷町からは3チームがダイエットに成功し、上位に入賞されました。

レース参加者の中からは「ほかにも健康づくり企画があればぜひ参加したい!」との声も聞かれ、今回のレースを機に健康づくりへの意欲が高まっている様子がうかがえました。



〈今回入賞した龍郷町事業所〉

順位	事業所名	チーム名	体脂肪 平均減少率
6位	カラフル	チーム豚汁	-3.27%
8位	みんなの診療所	みんなの笑顔	-2.63%
9位	みんなの診療所	みんなのハッピー	-2.37%

6/21

鹿兒島龍郷町郷友会
総会開催



令和8年度鹿児島龍郷町郷友会総会が鹿児島市で開催され、約45名が参加しました。竹田町長と平岡議長が町の近況や町立中学校の統廃合について報告したほか、ふるさと納税や空き家対策への協力を呼びかけました。懇親会では唄や踊りで親睦を深めました。

7/1

社会を明るくする運動 結成式



第76回社会を明るくする運動の結成式が龍郷町りゅうゆう館において大々的に開催されました。

町内3中学校、歌講座ハルモニア、秋名合唱団による合同合唱から始まり、各種あいさつの後、町内3中学校の各代表生徒への1日保護観察所長の委嘱状交付や同所長から龍郷町長への内閣総理大臣、県知事のメッセージ伝達などが行われました。

さらには、各中学校の代表生徒による歴代社
明作文受賞作品朗読、元保護司である勝冶桑氏
による講話も行われ、社会を明るくする運動への
機運が高められました。



今月の担当：保健福祉課 里園

熱中症予防と クーリングシェルター開設について

熱中症を 予防しましょう

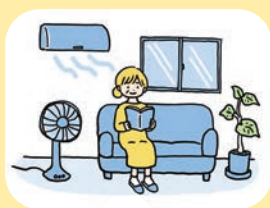
熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調整機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもることによって様々な症状がみられる状態を指します。屋外だけでなく、室内でももしやらない時でも発症します。初夏や梅雨明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇する時は、特に注意が必要です。無理をせず、徐々に体を慣らすようにしましょう。

熱中症予防のためには、

- ・暑さを避ける
- ・こまめな水分補給
- ・日頃からの体調管理

が大切です。

暑さを避けるためには、「エアコン・扇風機を上手に使用する」、「遮光カーテン・すだれの利用」、「通気性のよい涼しい服装」、「外出時には日傘の使用・帽子の着用」等に心がけましょう。



町内クーリングシェルター開設のお知らせ

龍郷町では、極端な暑さをしのぐため、冷房の効いた場所で過ごしていただけるように一時休息施設としてクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）を開設しています。

令和8年6月10日に、龍郷町と日本郵便株式会社は、気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定を締結し、龍郷町内の4つの郵便局がクーリングシェルターとして指定されました。

〈町内のクーリングシェルター〉

施設名	受入可能人数	開放可能曜日、時間
龍郷町生涯学習センター りゅうがく館	10人～20人 ※開放場所の状況に応じた人数	平日・土日祝日 9:00～17:00
竜郷郵便局	5人	平日 10:00～15:00（土日祝日除く） ※郵便局の営業時間内
秋名郵便局	3人	
赤尾木郵便局	5人	
大勝郵便局	2人	

クーリングシェルターを利用する際は、下記の注意事項をご確認のうえ、安全に暑さをしのぎましょう。

- 飲み物等のご自身で準備してください。
- 施設の冷房温度はあらかじめ設定されており、個人での温度変更はできません。
- 利用にあたっては、各施設職員の指示に従い、他の利用者の迷惑にならないようご配慮ください。
- 暑さ対策目的以外での長時間滞在はご遠慮ください。
- すでにめまいや吐き気などの体調不良がある場合は、医療機関を受診してください。



龍郷町 議会だより 第211号

発行／龍郷町議会
〒894-0192
大島郡龍郷町浦110番地
TEL：0997-62-3111（内線2272）
FAX：0997-62-2535

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、龍郷町議会だより編集委員会が編集したものです。

令和8年第2回定例会

P6

一般質問

一般質問とは各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問点をたずねることです。単に疑問を解消し、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。本町議会の質問時間は、1人60分以内となっています。



P6

いじゅういん いわお
伊集院 巖 議員

- 漁業振興について
- 地域おこし協力隊について
- マイナンバーカードについて
- ハラスメント防止対策について

P7

とくなが よしろう
徳永 義郎 議員

- 財政について
- 福祉行政について
- 地域活性化への取り組みについて
- 教育行政について

P8

まえしま かつゆき
前島 克幸 議員

- 少子化対策について
- 中学校統合について

P9

まえだ とよなり
前田 豊成 議員

- 公営住宅について
- 中東情勢の影響について
- 公認マラソンコースの再申請について
- 中学校統合について

P10

は せ ば よういちろう
長谷場 洋一郎 議員

- 教育施策について
- 危機管理監について
- 観光振興について

P11

議決結果

編集／議会広報委員会 委員長：伊集院 巖 副委員長：圓山 和昭 委員：長谷場 洋一郎、隈元 巳子、久保 誠



伊集院 巖 議員

漁業振興について

問 漁業振興への取り組みと課題は。

答(町長) 本町の水産業については、近年漁場環境の悪化による漁獲量の低迷や燃油資材価格高騰など漁業経営は不安定な状況にある。そのような中、活動を休止していた龍郷漁業集落が、昨年度から若手漁業者を中心に活動を再開し、漁業者の主体的な取り組みが実践されている。本町としても今後、国の離島漁業再生支援事業交付金を活用した漁業集落活動を水産振興の要として支援しながら、漁業者がより活躍できる新たな事業展開に期待をしている。

問 漁協合併後の龍郷支所の運営は。

答(町長) 本年4月1日に一県一組合化により統合され、鹿児島県漁業協同組合龍郷支所となっている。た

だし、笠利支所との共同漁業権は維持され、業務運営についても今年度は移行期間としてこれまでどおり笠利支所に引き継がれており、組合員への直接的な影響はないと伺っている。来年度以降の運営については、今後龍郷支所運営委員長の下で調整が図られ、今年度中に方針が示される。

問 漁業には、漁獲する海域や規模によって沿岸漁業、沖合漁業、海面養殖業などがあるようだが、この種類の就業者数は。

答(農林水産課長) 沿岸漁業が2名、沖合漁業が5名、海面養殖業が2名となっている。

地域おこし協力隊について

問 地域おこし協力隊の活動状況と定住率は。

答(町長) 本町では、平成28年度から協力隊制度を活用しており、これまでに累計12名を受け入れてきた。現在5名が、教育民泊事業、観光振興、ICT教育支援員として事務事業に従事しているほか、ローカルコープ龍郷やイモレ秋名への事業所派遣型として運営補助など、町の課題解決に向けた多様な分野で活動して

いる。任期を終えた隊員は7名でそのうち5名が町内に定住し、定住率は71%となっている。

マイナンバーカードについて

問 マイナンバーカードの発行状況と保険証の紐づけ状況は。

答(町長) 本町のマイナンバーカードの発行状況は、本年6月1日現在87・8%。保険証の紐づけ状況は、国民健康保険加入者は74・9%、後期高齢者医療保険加入者は72・9%である。社会保険や共済組合などの加入者については、保険者が異なるため把握できない状況である。

問 会計検査院の報告でマイナンバーカード発行後、「本人希望、その他」の理由で廃止されたカードが93万枚あったようだ。本町で廃止されたカードはあったのか、また廃止の主な理由は。

答(町民税務課長) これまでに6件あった。主な理由は、「情報が洩れる不安がある」、「必要性を感じない」、「危険を感じる」などで廃止している。

ハラスメント防止対策について

問 ハラスメント防止対策は事業主の義務となっているが、役場内の防止対策は。

答(町長) 男女雇用機会均等法、労働施策総合推進法及び国が定める各種ハラスメント対策指針に基づき、各自自治体で具体的な指針を定めて運用することが義務づけられている。本町においても、令和3年に「龍郷町職員のハラスメントの防止等に関する規程」を制定している。この規程により、役場としてハラスメントに対する「方針の明確化」と「周知・啓発」、「所属長がハラスメントを許さない姿勢」を明確にし、幹部会等で全職員に周知しているところである。

一般質問は
YouTube で
ライブ配信・録画映像を
ご覧になれます





徳永 義郎 議員

財政について

問 現在の財政状況と今後の中長期的な財政見通しは。

答(町長) 本町の財政状況は、現時点において各種健全化判断比率から見ても一定の健全性は維持しているものの、財政力指数が0・17と低く、自主財源に乏しい構造であることから、引き続き歳入確保と効率的な行財政運営の両立を図る必要がある。また、中長期的な財政見通しを考えると人口減少や公共施設の老朽化、社会保障関係経費の増嵩など厳しい財政環境が想定されるため、自主財源の確保と歳出構造の見直しを進めていく。

問 基金の適正管理や今後の基金運用について。

答(町長) 本町では現在52億円の基金残高を確保しているが、将来世代への責任を果たしながら、いかな

る状況にも柔軟に対応できるように今後も適切な基金管理と健全な財政運営に努めていく。基金運用については、安全性と流動性を最優先としながら、国債等の債権による運用収益に努めている。近年の金利環境の変化を踏まえ、基金の一部を債券で運用することにより基金残高を維持しつつ自主財源の確保にも繋がることから、今後とも元本の安全性を十分に確保した上で、効率的な基金運用に取り組む。

福祉行政について

問 喫緊の課題である少子・高齢化への取り組みと今後の施策は。

答(町長) 妊婦のための支援給付金・出産祝金・子ども医療費助成等子育て家庭の経済的支援のほか、こども家庭センターを設置し、妊娠期から子育て期を通じた切れ目のない一体的な相談支援を行っている。今後は多世代交流センターの建設に伴い、2階部分に屋内遊戯場を開設し「地域子育て支援拠点事業」に取り組み、子育て家庭の相談支援の充実に取り組んでいく。高齢者に対する支援については、地域包括ケア体制のもと介護保険サービス、介護予防事業、高齢者

福祉サービス、地域支え合い活動等に一層取り組んでいく。

問 障がい児保育の体制強化への取り組み状況は。

答(町長) 小規模保育所については、障がい児保育加算を適用すること、一人ひとりの発達に応じたきめ細かな保育の実施を支援している。認定こども園については、町独自の補助制度である発達支援のための加配を実施しており、より丁寧な見守りや専門的な支援が行えるよう、運営の安定を後押ししている。公立保育所については、国の配置基準を上回る職員を配置する体制をとることで、個別の配慮が必要なお子様が安心して集団生活を送れる環境を確保している。

地域活性化への取り組みについて

問 ふるさと住民登録制度(※)への本町の取り組み状況は。

答(町長) 本町では制度の趣旨を踏まえつつ、導入の可否について調査・検討を進めている段階だが、まずは教育民泊やローカルコップなど、すでに取り組んでいる関係人口創出や地域活性化の施策をさらに充実させるこ

とが重要であると考えている。町外とのつながりづくりと併せて、今住んでいる方が住み続けたい、子どもたちが将来帰ってきたいと思えるまちづくりを最も大切にしたいと考えている。

※ふるさと住民登録制度：国民誰もがアプリで簡単・簡便に関心のある地方自治体を登録し、地域の情報提供や行政サービスなどが受けられる。

教育行政について

問 児童・生徒の部活動や地域活動(スポーツ・文化継承)への活動費助成は考えられないか。

答(教育長) 児童・生徒の遠征費に係る活動費の助成として「輝く龍郷っ子支援事業」にて、保護者の負担軽減を図っている。今年度より補助率を3分の2に引き上げ、更なる助成の充実に努めている。また、スポーツ少年団における大島地区交歓大会への遠征費については、全額を龍郷町体育協会が負担している。



前島 克幸 議員

少子化対策について

問 龍郷町の出生数と人口減少の見通しは。

答(町長) 出生数は、令和3年度の55人から令和7年度は29人。また総人口については、令和7年国勢調査の速報値が5,683人であるのに対し、国の推計によると令和32年の総人口は5,088人、高齢化率は43%に達する見通しである。出生数・人口ともに減少が続く。

問 国・県の少子化対策を見据えた本町の対策の現状と今後の対策は。

答(町長) 国が推進する「加速化プラン」や県と連携した施策を活用して、令和6年度からの児童手当の拡充や本年4月から「こども誰でも通園制度」を開始した。また、本町独自の少子化対策として、医療費助成や子育て世代への経済的負担軽減、妊娠期から子育て期まで切れ目のないサポート体制を整えている。今後も、国・県

の財政支援を最大限に活用し、地域全体で子どもを安心して産み育てることができる環境づくりに全力を尽くしていく。

問 現在行っている具体的な子育て支援制度の説明を。

答(子ども子育て応援課長) 子ども医療費助成は高校生まで無料、保育料軽減、出産支援制度として「出産祝金」があり第一子5万円、第二子10万円、第三子以降15万円の給付がある。また、妊娠届時と妊娠している子どもの人数届出後にそれぞれ5万円給付する「妊婦のための支援給付」がある。子育て世帯への経済的支援として、第一子、第二子は3歳まで月額1万5千円、3歳～高校まで1万円、第三子以降は高校まで月額3万円の「児童手当」がある。その他に加入の保険者から50万円支給される「出産育児一時金」や「多子世帯の大学授業料免除」などもある。

問 保育所でおむつの用意はできないか。

答(子ども子育て応援課長) 予算面など考慮し検討する。

中学校統合について

問 中学校統合に向けた現在の状

況は。

答(教育長) 現在、龍郷町中学校統合準備委員会を設立し、4つの部会(総務部会、教務部会、生徒指導・保健体育部会、庶務部会)で統合に向けた準備を進めている。これまでに学名校名・校歌が決定し、今月には校章を決める準備を進め、10月には県教委へ新中学校開設及び各中学校の廃校手続き、来年2月には閉校式を予定している。

問 校舎改修や通学体制、制服・教材等の準備状況は。

答(教育長) 統合に向けた学校の改修工事の進捗状況は、現在実施設計が完了し、これから発注を行う。内容は、1階中庭に校長室と保健室を増設し、4階の2教室に空調設備等の改修を行う予定であり、工期については来年1月完成を目標としている。通学体制は、現在スクールバス通学を想定しているが、令和9年度は新たに赤尾木方面から中学校へのバスの一台新設を計画しており、生徒の安心・安全な通学に努める。制服は生徒指導・保健体育部会で協議した結果、龍南中学校と赤徳中学校で指定している制服を採用する。教材については、各中学校で使用している教材等を精査している。

問 赤徳のバスの出発点と、部活対応は。

答(教委事務局長) 赤尾木受信所前が出発点でその後既存のバス停から乗れ、帰りは通常時と部活対応の2便になる。また土日の部活対応は、路線バスを利用できる「利用者カード」を提示することで必要な時間帯に乗ることができる。

問 自転車通学を希望する生徒への対応は。

答(教委事務局長) 保護者からの申し出により個別に対応していく。

問 不登校生徒の対応について。

答(教育長) 町支援センターやスクールソーシャルワーカーと連携しながら支援を行っている。統合後も保健室登校や相談支援など、生徒一人ひとりに応じた対応を継続する。

問 統合によって生徒数が増えることで、先生の目が届きにくくなる心配はないか。

答(教育長) 教職員体制を整備し、生徒指導や相談体制の充実を図りながら対応する。

問 災害時の対応は。

答(教育長) 災害状況により変わってくるため、あらゆる場面を想定し、災害対応マニュアルを作成し対応していく。



前田 豊成 議員

公営住宅について

問 荒波活性化に向け、Ｕターナー用住宅を建設できないか。

答（町長） 公営住宅は、住宅に困窮する低所得者へ低廉な家賃で賃貸する制度であり、要件を満たせば入居できる。建設時期や場所は、今年度の計画見直しの中で検討する。

問 退職後に島へ戻りたい出身者が、住まいがないため帰れないとの声がある。Ｕターナーが進めば、子や孫が来島する機会も増え、島の良さを次世代へ伝えることにもつながる。人口対策として、荒波地区の町有地に年金で住める退職者向け住宅を建設できないか。

答（企画観光課長） 平成5年度の出身者アンケートでは、46・7%が「いつかは島に帰り定住したい」と回答している。町単独での一般住宅建設は多額の費用が必要なため、財源確保や

空き家活用などを検討したい。

答（土地対策課長） 荒波地区には、もともと町営住宅があった町有地があり、住宅の規模によっては建設可能である。

問 退職後の夫婦が住める住宅を、町単独以外の政策で建設できないか。

答（建設課長） これまではファミリー向け住宅を建設してきたが、面積を抑えた住宅も可能である。情報を集めながら検討する。

中東情勢の影響について

問 中東情勢による町内事業者への影響は。

答（町長） 燃料費や電気料金、物流コストが上昇している。農業・漁業では燃料、肥料、資材価格の高騰が負担となり、観光需要への影響も懸念される。

問 町独自の支援策を検討できないか。

答（町長） 業種ごとの状況を把握し、国や県の動向を踏まえながら支援策を検討する。

問 商工会と連携し、補償制度などを事業者へ周知すべきでは。

答（企画観光課長） 利用できる制度を早急に調査し、事業者へ周知したい。

公認マラソンコースの再申請について

問 更新を見送った経緯と今後の再申請の可能性は。

答（教育長） 公認コース認定規定の改定により、公認大会を開催しない競争路は継続申請ができない。県道の交通規制、各集落への迂回路、大勢の動員スタッフの確保などの課題があり公認大会の開催は難しい。公認コースではないが実業団等が練習で使用し、マラソンコースとしての価値は継続されると思われる。

問 公認コースで設定された発着点、距離表示があると認知されるのでは。

答（教委事務局長） マラソンコースの表示は、財政と相談し検討していく。

問 町内を走る一流選手による、子どもたちへの陸上教室開催の要請は。

答（教委事務局長） マラソンコース利用者の把握を行っていないが子どもスポーツ教室は、「つなGO奄美大島」というイベントを実施している。令和7年度には野球教室、令和8年度にはバレーボール教室を予定している。要望があれば、陸上の教室開催は可能である。

中学校統合について

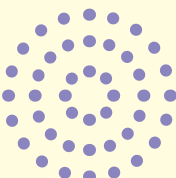
問 中学校統合の進捗状況は。

答（教育長） 学校名は、令和7年に町内在住者に公募を行い、12月議会で龍郷中学校に決定した。校歌の作曲については、KIKUJIROMICHIJALの松永太郎氏に依頼している。校章は、奄美市の業者に依頼し、今月の統合準備委員会で決定する予定である。「世界へ拓く、龍風の丘」龍郷中学校開校に向けて、十分に準備を整えて臨みたい。

一般質問は

「エフエムたつごう」78.9MHz

でお聴きいただけます。



これまで一般質問の内容を、防災行政無線個別受信機にて放送していましたが、現在はエフエムたつごうにてライブ放送しています。



長谷場 洋一郎 議員

教育施策について

問 児童生徒の健康づくりへの取り組みと成果は。

答(教育長) 体育の授業におけるストレッタの習慣化や、サーキットトレーニングの導入により基礎体力を強化する。また、ICT端末を活用し質の高い運動を確保する。さらに、県教委が提供する「体力ナビ」によるデータの可視化を通じ、子どもたちが自らの課題を把握し主体的に健康づくりに励む環境を整えていく。令和7年度の体力・運動能力調査によると、本町児童生徒は平日の運動時間や中学校2年生の体力合計点が、全国平均を大幅に上回り高い水準にある。

問 本町がフッ化物洗口を実施しない理由は。

答(子ども子育て応援課長) 令和6年度に養護教諭部会や校長会で説明を行ったが、小中学校では実施していない。学校側からは各家庭でやってほしいという意見もある。新型コロナの期間は保育所でのフッ化物洗口は実施できなかったが、現在4歳〜5歳児を対象に実施している。

問 本町におけるICT教育の取り組み状況は。

答(教育長) デジタル教材や学習支援アプリを活用し、一人ひとりの習熟度に応じた「個別最適な学び」を推進し、お互いの考えをリアルタイムで共有・分類する「協働的な学び」も展開している。

問 りゅうがく館が窓口となり電子図書館を利用できないか。

答(教委事務局長) 本町では導入していないが、個人の端末から県立図書館のホームページでIDの発行を受けると、誰でもいつでもどこでも簡単に利用ができる。

問 奨学資金の現状は。

答(教育長) 令和7年度は35名に2,232万円、令和8年度は42名に2,850万円の貸付を行っている。

問 企業による奨学金肩代わり制度の利用がでないか。

答(教委事務局長) 人材確保ワーキンググループで検討を行った。企業が奨学資金の代理返還を行うかわり、町内に居住し町内の企業に勤めても

らうことを条件とすると、町内の住宅確保ができないことでとん挫している。

危機管理監について

問 危機管理監配置の目的と担当する業務は。

答(町長) 激甚化・頻発化する自然災害や感染症対策等、自治体求められる危機管理機能体制の充実を図るため配置した。業務は防災・危機管理体制の総括、災害発生時の初動対応の指揮・調整、国・県・警察・消防・自衛隊等関係機関との連携強化、防災訓練や職員研修の実施、地域防災力の向上、有事の際の情報収集・分析・発信等がある。

問 「奄美大島国民保護連絡調整協議会」における避難実施計画要領作成の概要は。

答(危機管理対策監) 令和7年3月に奄美大島5市町村で設立され、住民の島外避難を県や関係機関と連携しながら、具体的な避難実施要領の作成に取り組んでいる。

問 本町の交通事故発生件数が多い要因と対策は。

答(総務課長) 観光客によるレンタカーの事故が大半を占めている。対策として関係機関と連携を取り、交通

安全対策や啓発活動の充実に努める。

問 国道58号線沿い大型店舗への右折専用レーン設置は。

答(建設課長) 道路管理者である大島支庁へは要望を伝えてある。基本的には店舗側で事前に対策を講じるべきである。店舗側からの要望があれば、警察を含めた関係機関での協議・検討となる。

観光振興について

問 第6次総合振興計画における観光振興の進捗は。

答(町長) 今年度は、教育民泊を利用した八月踊りの継承、体験型観光の推進、「加世間峠」の整備に向けた作業を進めている。また友好都市である菊池市やさつま町との地域間交流の拡大にも努める。

問 西郷隆盛翁に関連した観光の取り組みは。

答(町長) 史跡の整備や案内表示の充実、観光ガイドブック等による情報発信の強化と西郷小浜公園の整備を進め、来訪者が歴史に触れられる環境づくりを図った。今後は周遊ルートへの検討やガイド育成、地域文化と連携した体験型観光を推進し歴史的魅力を活かした観光振興を進める。

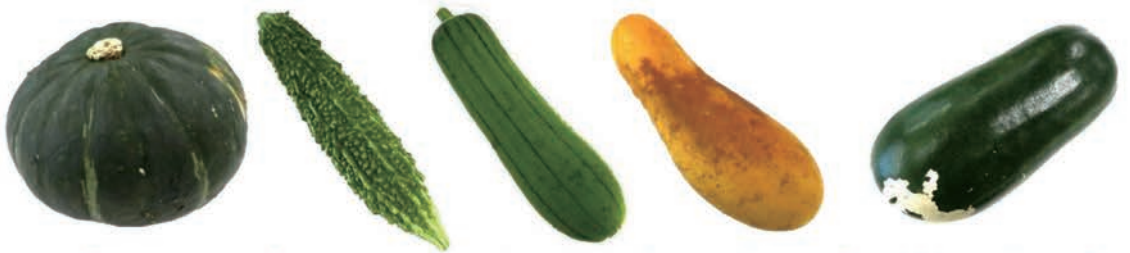
議 決 結 果

第2回定例会ではこんなことが決まりました

議案番号	議案の件名	議決結果	
承認 第2号	龍郷町税条例の一部を改正する条例 地方税法等の一部改正に伴い、軽自動車税の環境性能割の廃止、固定資産税の新築・耐震改修等の住宅に係る固定資産税減額措置の延長についての法改正。	原案可決	全会一致
承認 第3号	龍郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 子ども・子育て支援金制度の開始に伴う税率の一部改正。	原案可決	全会一致
承認 第4号	令和7年度 龍郷町一般会計補正予算(第7号) 歳入歳出それぞれ1億6,380万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額、75億996万2千円とした。(歳入の確定・歳出の事業費確定及び事務事業の節減等や、歳入に余剰がうまれたので、各種特定目的基金積立金1億6,500万円増額した。)	原案可決	全会一致
承認 第5号	令和7年度 龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ6,732万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額、7億4,453万4千円とした。	原案可決	全会一致
承認 第6号	令和7年度 龍郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ645万2千円を減額し、歳入歳出予算総額、2億190万2千円とした。	原案可決	全会一致
承認 第7号	令和7年度 龍郷町介護保険事業特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ5,174万6千円を減額し、歳入歳出予算総額、8億2,973万6千円とした。	原案可決	全会一致
承認 第8号	令和7年度 龍郷町下水道事業会計補正予算(第4号) 新たに生じた事態に対処するため、消費税及び地方消費税を68万5千円増額補正。	原案可決	全会一致
第27号	龍郷町税条例の一部を改正する条例 地方税法等の一部改正に伴い、固定資産税家屋及び償却資産の免税点の見直し等に係る一部改正。	原案可決	全会一致
第28号	龍郷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 満3歳以上限定小規模保育事業の創設に伴い、当該事業の基準規定を加える改正。	原案可決	全会一致
第29号	龍郷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 理学療法士等を保育士とみなすこと、児童対象性暴力等を防止し、適切な保護のための児童等対象業務従事者の犯罪事実確認等の必要な措置のための改正。	原案可決	全会一致
第30号	龍郷町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 営利目的での使用を廃止するための改正。	原案可決	全会一致
第31号	龍郷町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 児童対象性暴力等を防止し、適切な保護のための児童等対象業務従事者の犯罪事実確認等の必要な措置のための改正。	原案可決	全会一致
第32号	令和8年度 龍郷町温泉掘削工事請負契約の締結 (株)日本地下技術 (代)緒方 康浩氏と契約。(龍郷町保健福祉センターどうくさあや館改修後の温泉施設への熱源確保のため)	原案可決	全会一致
第33号	龍郷町辺地総合整備計画の変更 多世代交流センター(どうくさあや館)整備事業などによる変更。	原案可決	全会一致
第34号	龍郷町過疎地域持続的発展計画の変更 港湾メンテナンス事業(戸口港)の追加などによる変更。	原案可決	全会一致
第35号	令和8年度 龍郷町一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ2億1,142万6千円増額補正。(歳入、国庫補助金6,482万9千円、町債3,460万円を増額、歳出、水産業費の海岸保全施設整備事業6,000万円、中学校費中学校統合事業費8,220万円など増額)	原案可決	全会一致
第36号	令和8年度 龍郷公民館新築工事(本体)請負契約の締結 ヤマシタ・松浦特定建設工事共同企業体 代表者 ヤマシタ建設株式会社 (代)山下 福男氏と契約。(老朽化による損傷が著しい龍郷保健福祉施設の新築工事)	原案可決	全会一致
同意 第2号～ 第10号	龍郷町農業委員会委員の任命 次の方々に決定した。 ・重山 末吉氏 ・柳 東洋男氏 ・岡山 チカ子氏 ・恵島 廣光氏 ・大江 強氏 ・飯田 圭太郎氏 ・西田 栄三郎氏 ・星村 昌雄氏 ・川元 美咲氏	同意	全会一致
陳情 第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情	採択	全会一致
陳情 第2号	義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情	採択	全会一致

龍郷町にお住いの皆さまへ

セグロウリミバエの被害を防ぐため、
家庭菜園・畑における**ウリ類**への**消毒**
・**不要果の片付け**をお願いします。



カボチャ、ニガウリ、ヘチマ、キュウリ、トウガン等のウリ類



ダメ!

不良果や傷果、
収穫予定のない
果実や株は**放置**
しないでください



よろしく
お願いします



① 農薬散布などの適切な防除

防除所からの情報→



② 不要な果実を野外に放置しない

ビニール袋等に密封して廃棄してください



③ 管理できないウリ類は植えない

【お問い合わせ先】 門司植物防疫所名瀬支所：TEL0997-52-0459

鹿児島県大島支庁農政普及課特殊病害虫係：TEL0997-52-0299

龍郷町農林水産課：TEL0997-69-4524

(2026.1.29版)

児童扶養手当

問 役場 子ども子育て応援課 ☎ 0997-69-4555

父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭(ひとり親家庭)の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

●支給要件

18歳に達する日以降の最初の3月末日までの児童、又は20歳未満で一定の障がいがある児童で、次のいずれかの条件に該当する児童を養育している父母又は養育者

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②母(父)が死亡した児童
- ③母(父)が一定程度の重度の障害の状態にある児童
- ④母(父)の生死が明らかでない児童
- ⑤母(父)が1年以上遺棄している児童
- ⑥母(父)が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- ⑦母(父)が1年以上拘禁されている児童
- ⑧母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ⑨その他①～⑧に該当するか明らかでない児童



鹿児島県 HP

●支給されない場合

- 児童が里親に委託されたり、児童福祉施設等に入所したりしているとき
- 婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあるときなど

●児童扶養手当の額(令和8年4月 手当額改定)

全部支給の場合：児童1人48,050円～

2人目以降の加算額11,350円

申請者や同居の扶養義務者の所得額に応じて、手当の一部又は全部が支給停止になる場合があります。

●所得の制限

収入から給与所得控除等を控除し、養育費の8割相当額を加算した所得額と所得制限限度額を比較して、全部支給、一部支給、支給停止のいずれかに決定されます。

詳しくは県ホームページをご確認ください。

龍郷町子ども医療費給付事業

高校生までのお子様の医療費は窓口での支払いはありません

問 役場 子ども子育て応援課

☎ 0997-69-4555

龍郷町では0歳から高校3年生まで(18歳に到達する日以降最初の3月31日まで)の子どもの保護者に対し、健康の保持と増進を図るため、保険内診療一部負担金の全額を給付しています。(保険適用外は除く。)ただし、高額療養費や付加給付金等、他の医療給付を受けた場合はその額を差し引き、給付します。

●申請方法

お子様のマイナ保険証など健康保険加入が分かるもの、保護者名義の通帳を持参し、役場子ども子育て応援課窓口で申請してください。

●利用方法

医療機関等窓口で毎回必ず受給資格者証をご提示ください。資格者証を忘れた場合は窓口負担が発生します。払い戻しを受けるには後日領収書を持参し、役場子ども子育て応援課にて手続きしてください。登録の口座に医療費をお振込みします。ただし、受診月の翌月から6カ月を過ぎた医療費については対象外となります。

●その他

口座情報に変更がある場合は忘れずにお手続き下さい。



龍郷町 HP



龍郷町ひとり親家庭医療費助成事業 ひとり親家庭の医療費を助成します

問 役場 子ども子育て応援課 ☎ 0997-69-4555

龍郷町ではひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上を図ることを目的として、ひとり親家庭医療費助成事業を実施しています。

受給資格を取得された方が医療保険制度(国民健康保険・社会保険等)を利用して医療を受けた場合、役場に申請すれば医療費が払い戻されます。ただし、受診月の翌月から6か月を過ぎた医療費については対象外となります。



龍郷町 HP

●申請方法

マイナ保険証など健康保険加入がわかるものと通帳を持参し、子ども子育て応援課窓口で申請してください。

●助成対象となる方

- ひとり親家庭の父または母
- 父または母が身体障害者2級程度以上の障害を有する家庭の父または母

※ただし、生活保護法による保護を受けている方は除きます。

※所得制限があります。詳しくはお問い合わせください。

定期予防接種のご案内

問 役場 子ども子育て応援課 ☎ 0997-69-4555

0歳の赤ちゃんをワクチンで防げる病気から守るためには、生後2か月になったらできるだけ早くワクチンを受けることが大切です。ワクチンの種類・接種回数が多いので、「予防接種予診票綴」「予防接種手帳」をよく読んだうえ、安全に進めていきましょう。

ワクチン名	対象年齢
ロタウイルス (2種類ありますがどちらか一方で可)	ロタリックス：2ヶ月～5か月半 ロタテック：2ヶ月～7か月半
B型肝炎	2か月～1歳未満
小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満
五種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	2か月～7歳半未満
BCG	5か月～1歳未満
MR(麻しん・風しん)Ⅰ期	1歳～2歳未満
水痘(みずぼうそう)	1歳～3歳未満
日本脳炎Ⅰ期	6か月～7歳半未満 ※標準接種年齢は3歳から。
MR(麻しん・風しん)Ⅱ期 ※	小学校入学前の1年間
日本脳炎Ⅱ期 ※	小学校4年生～13歳未満
二種混合 ※ (ジフテリア・破傷風)	小学校6年生～13歳未満
HPV(ヒトパピローマウイルス) ※	小学校6年生～高校1年生相当年齢までの女子

※MRⅡ期・日本脳炎Ⅱ期・二種混合・HPVの予診票は対象者へ送付しております。

- 接種費用：無料 ※対象年齢を過ぎますと全額自己負担となります。
 - 接種方法：医療機関へ予約をして、必ず保護者同伴で受診してください。
 - 持参するもの：母子健康手帳・予診票・健康保険証
- ※予診票の再発行をご希望の方は子ども子育て応援課までお問い合わせください。



令和8年8月・令和9年8月からの実施を予定している 高額療養費制度の見直しの内容について

問 役場 保健福祉課 ☎ 0997-69-4514

国による今回の高額療養費制度の見直しでは、制度全体の持続可能性の確保の観点から、低所得者の方の負担に配慮しつつ、主に療養期間が短期の方に追加のご負担をお願いする一方で、「多数回該当」の金額を維持した上で、新たに「年間上限」を設けるとともに、年収200万円未満の方の「多数回該当」の金額を引き下げるなど、長期療養者や低所得者へのセーフティネット機能を強化しています。

具体的には、

- 令和8年8月からは、低所得者の負担に配慮しつつ、一人当たり医療費の伸びに応じて月額負担上限額を見直します。
- 令和9年8月からは、応益負担という観点に基づき、所得区分をよりきめ細かいものとするため、現在の限度額から著しく増加することがないように配慮しつつ、所得区分の細分化を行うこととしています。

詳しくは、QRコードからご確認ください。



厚生労働省
HP



結核検診のお知らせ

問 役場 保健福祉課 ☎ 0997-69-4514

● 対象者

今年度、胸部レントゲン検査を受けていない
65歳以上の方が対象です。

● 日程

令和8年9月17日(木)・9月18日(金)

● 場所

検診車で各集落を回ります。
詳細は送られてくる案内をご覧ください。



知事とのふれあい対話の開催について

問 鹿児島県 総務部広報課 ☎ 099-286-2093

問 役場 企画観光課 ☎ 0997-69-4512

県民が安心できる行政づくりに資するため、知事が県民と対話を行う「知事とのふれあい対話」が開催されます。傍聴を希望される方は、令和8年8月14日(金)までにお申込みください。

- テーマ：奄美大島における人口減少対策(関係交流人口の拡大、定住促進)
- 申込期間：令和8年7月3日(金)～令和8年8月14日(金)必着
- 申込要件：奄美大島内にお住まいの方であれば、お申込みできます。



	令和8年8月22日(土)開催	令和8年8月23日(日)開催
開催時間	15:00～16:30	10:00～11:30
開催場所	アマホームPLAZA (奄美市名瀬柳町2-1)	きゅら島交流館 (瀬戸内町古仁屋船津33-1)
申込QR		

令和8年度
龍郷町職員採用候補者試験について

問 役場 総務課 ☎0997-69-4511

標記試験を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

●採用職種・人員及び受験資格

龍郷町職員採用候補者(1次)試験

原則として、採用と同時に龍郷町内に居住できる者及び次の要件を満たす者



龍郷町 HP

試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
行政職	一般事務	若干名	昭和61年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人
	保育士	若干名	昭和61年4月2日以後に生まれた人で、保育士の資格を有する人又は令和9年3月31日までに取得見込みの人
	学芸員	若干名	昭和61年4月2日以後に生まれた人で、学芸員の資格を有する人又は令和9年3月31日までに取得見込みの人
消防職 (大島地区 消防組合へ派遣)	消防吏員 (救急救命士)	若干名	昭和56年4月2日以後に生まれた人で、次の全ての条件を満たす人 ・救急救命士の資格を有する人又は令和9年3月31日までに取得見込みの人 ・都道府県公安委員会が交付する普通免許以上の自動車運転免許証を所有する人(令和9年3月31日までに取得できる人を含む。)

※試験の詳細は試験案内でご確認ください。

- 試験内容 : 教養試験・職場適応性検査・作文
- 試験日 : 令和8年9月20日(日)
- 試験場所 : 龍郷町役場2階会議室
- 受付期間 : 令和8年7月28日(火)から8月21日(金)まで
(郵送の場合も8月21日までの消印に限る。)
- 受験申込書の配布 : 龍郷町役場総務課または、龍郷町ホームページにも掲載してあります。
- 問い合わせ先 : 〒894-0192 鹿児島県大島郡龍郷町浦110番地
龍郷町役場総務課人事係
☎0997-69-4511



令和8年度
鹿児島県統計グラフコンクール作品募集

問 鹿児島県 統計課・鹿児島県統計協会(県庁統計課内)

☎099-286-2473

統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、統計グラフを募集します。

グラフを使って楽しいポスターを作ってみませんか？

応募された方全員に、参加賞があります。



鹿児島県 HP

- 応募資格
鹿児島県内に在住・在学・在勤の児童、生徒、および一般の方
- 用紙の仕上げ寸法
72.8cm×51.5cm(B2判)
- 締切
令和8年9月1日(火) 消印有効
- 提出・お問い合わせ先
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
統計課・鹿児島県統計協会(県庁統計課内)

かごしま出会いサポートセンターよりお知らせ

問 かごしま出会いサポートセンター
☎ 099-208-1150

鹿児島県が大切な人とのめぐりあいを応援します！



20代・30代限定
応援キャンペーン開催！
新規&更新
入会登録料50%OFF！
キャンペーン期間中は20代・30代限定で
入会登録料10,000円(2年間有効)が5,000円になる入会のチャンス！

キャンペーン期間／令和8年7月1日～9月30日まで

入会申込はこちら

ご自身のスマートフォン等から「かごしま出会いサポートセンター」のHP内「マッチング」にアクセスしてください。



イベントユーザー登録はこちら

イベントユーザー登録(無料)をすると、イベント情報のお知らせを受け取ることができ、参加申込が簡単になります。



恋のキュービッド

かごしま出会いサポートセンター



一般社団法人

鹿児島県法人会連合会

※鹿児島県が少子化対策の一環として、一般社団法人鹿児島県法人会連合会に委託して運営しています。

TEL: 099-208-1150 (フタリノ エンハ イイゴエン)

FAX: 099-208-4150 (フタリノ エンハ ヨイゴエン)

E-mail: koicupid@athena.ocn.ne.jp

人権同和問題啓発強調月間

問 県庁 人権同和对策課 ☎ 099-286-2574

「人権」は、すべての人が生まれながらに持っている、人間が人間らしく生きていくための誰からも侵されない基本的な権利であり、また、個人として尊重され、安全で安心して生活を送るために欠くことのできない権利です。

私たちの社会には、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者等への差別、インターネット上での悪質な書き込みなど様々な人権問題が、依然として存在しています。

全ての人の人権が尊重される社会づくりのためには、私たち一人ひとりが、自分の人権だけでなく、他人の人権についても正しく理解し、一人ひとりの多様性を認め合うことが大切です。

この機会に、皆さんも身近なことから人権について考えてみましょう。

国の重点支援地方交付金活用事業

食料品価格等の物価高騰の影響を受けている団体等を支援するため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して、龍郷町では以下の事業の実施を計画しています。各事業の詳細については随時ホームページで更新してお知らせします。



●子ども食堂臨時支援事業

町内の子ども食堂運営団体に支援金を給付します。次の2つの条件を満たしている団体が対象になります。

1. 令和8年4月～令和9年1月の間に、町内で子ども食堂を3回以上開催すること
2. 子ども食堂の開催について、地域住民に広く周知していること

問 役場 子ども子育て応援課 ☎0997-69-4555

●漁業用燃油価格高騰対策臨時支援事業

鹿児島県漁業協同組合龍郷支所の正組合員に対し、令和7年度と令和8年度の軽油使用料の実績に応じて、支援金を給付します。

申請先：鹿児島県漁業協同組合龍郷支所

問 役場 農林水産課 ☎0997-69-4524

●自治会エネルギー高騰臨時支援事業

全集落に対して、集落が管理運営する施設や設備の電気料やガス代に対して支援金を給付します。

問 役場 企画観光課 ☎0997-69-4512

県下一斉国保税滞納整理強化月間

問 役場 町民税務課 ☎0997-69-4513

国保税は国保制度を支える貴重な財源です。龍郷町を含む県内すべての市町村で、8月と12月を「国保税滞納整理月間」と定めております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

納付漏れを防ぐため口座振替がオススメです！

金融機関窓口で申請をすることで、納期期日に指定の預貯金口座から自動的に振替ができます

●必要なもの：

- ① 預貯金通帳
- ② 通帳に使用している印鑑

●ご利用可能な金融機関：

ゆうちょ銀行(郵便局)、奄美信用組合、あまみ農業協同組合、奄美大島信用金庫、九州労働金庫

この他にもスマホアプリ決済等の方法にて、各種税金を納めることができます。
詳しくは右QRコードより、龍郷町ホームページをご覧ください。



●納期内納付にご協力ください

納期を過ぎた場合は、本来の税金のほかに「督促手数料」・「延滞金」が発生します！

●納付が困難な場合は早めにご相談ください

災害・失業・病気などやむを得ない事情で納めることができない場合は、お気軽にご相談ください。減免が受けられる場合もあります！

移住・住まい探しについての相談

合計15件



空き家の活用・解体についての相談

合計6件

＼お盆に!年末年始に!/
家族と話そう、住まいのこれから

「わが家・実家のみらい相談フェア」

初回開催日: 8月16日(日)

初回のテーマは「片付け・相続」です。1回のみのご参加も可能です。詳細は右のQRコードからご覧ください。



ON AIR

FMたつごう

「住もうディ!の聞こうディラジオ!」

毎月第1土曜日 15:30~ (再放送) 22:00~ 放送中!

7月4日
放送ゲスト: 奄美市地域おこし協力隊
村上孝輔さん(笠利町担当)、
清水飛鳥さん(住用町担当)

奄美市地域おこし協力隊のおふたりは空き家対策を担当されています。

笠利町では龍郷町と同じように家探しの需要はあるものの、紹介できる物件が非常に少ないとのこと。住用町では家探しの需要が比較的低い分、さらに流通が進まない現状にあるとのこと。3地域とも未登記や相続未了という物件が多く、そのことが活用への妨げになっていることを共通認識できました。また、両市町の補助金制度やイベント等の情報共有を行いました。

引き続き他市町村と連携して、空き家対策に取り組んでまいります!



6月11日、円小学校と海上保安部が毎年行っている海岸清掃「円ブルーシー」があり、昨年に引き続き「住もうディ!」の呼びかけにより、有志の移住者や島っちゅが参加しました。

「円ブルーシー」は地域の環境保全活動として長年行われている行事で、2020年には海上保安庁長官表彰、2024年には国土交通大臣表彰を受賞しています。

当日は円集落の皆さんや、今年は龍

「円ブルーシー」合同移住者交流会を開催しました!



北中学校の皆さんも加わり、総勢約50人で海岸清掃を1時間行つて、回収した漂着ごみは280kgにも及びました。

海岸清掃で心地よい汗を流した後は、公民館で冷たい飲み物を囲みながら移住者交流会を開催しました。参加者同士で楽しく交流し、笑顔あふれるひとときとなりました。



写真: 円小学校提供

龍郷町 移住定住カウンセラー



丸田 ひとみ

今月のひと言

今年も暑い!
あなたの夏バテ対策を
教えてください!埼玉県出身・安木屋場集落在住
シマ暮らし歴: 4年目

谷 亜矢子

今月のひと言

子どもは夏休み。
大人も気分は夏休み!大阪府出身・円集落在住
シマ暮らし歴: 5年目空き家・移住のこと
ご相談ください!

移住ガイドセンター 住もうディ!

☎090-7760-9491



営業時間

平日 9:00~17:00 (龍郷町役場 企画観光課内)

SNSでも情報発信中!



HP



Instagram



LINE

※スタッフ不在の場合もあるため、事前にお電話でのお問合せをお勧めします。



地域おこし協力隊 ちーちゃん、 ただいま活動中！



地域おこし協力隊
観光・教育民泊担当

よこやま ちさと
横山 千咲都

令和8年2月着任
東京都足立区出身
嘉渡集落在住

教育民泊受入家庭を対象に、普通救命講習を実施しました。今回は2年前に受講された方の再受講に加え、初めて参加された方にもご受講いただき、心肺蘇生法やAEDの使用法など、万が一に備えた対応を学びました。教育民泊では、大切な児童・生徒をお預かりするからこそ、日頃から安全への備えが欠かせません。何も起こらないことが一番ですが、いざという時に落ち着いて行動できるよう、事務局も受入家庭の皆さんと一緒に知識と技術を再確認しました。7月28日からは、北海道の草野河畔林トラスト財団の皆さんを今年もお迎えします。安心・安全な受入れができるよう努めてまいります。



おねがい

ドクターヘリが着陸する場所には 危険なので近づかないでください！！

事故の危険性があるためヘリが離着陸できません！

〈安全に離着陸するためのお願い〉

ドクターヘリが着陸する場所には絶対に近づかず消防職員や消防団員の指示に従ってください。また、ヘリの風で飛びそうなものは着用しないでください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ドクターヘリ町内離着陸場（19か所）

秋名小学校	秋名漁港	龍北中学校	嘉渡漁港	円港湾
安木屋場漁港	龍郷港湾	龍郷漁港	龍郷小第2グラウンド	
龍瀬小学校	玉里漁港	中央グラウンド	龍南中学校	大勝小学校
中勝集落グラウンド	戸口港湾	戸口集落グラウンド	赤徳小中学校	芦徳港湾

問 龍郷消防分署 ☎0997-62-2611



りゅうがく館 だより

令和8年
8月号

新着図書案内

一般書

- ・『13歳から考える畜産』（関根 佳恵／かもがわ出版）
- ・『海を吸う／庭に接ぐ』（才谷 景／河出書房新社）
- ・『海霧』（馳 星周／KADOKAWA）
- ・『糖毒脳』（下村 健寿／ダイヤモンド社）
- ・『プレゼント』（伊坂 幸太郎／新潮社）
- ・『ママがもうこの世界にいらなくても 私の命の日記』（遠藤 和／小学館）
- ・『じつはすごい！科学的に証明された本当のラジオ体操』（鈴木 大輔／アスコム）
- ・『となりの筋トレ』（森沢 明夫／飛鳥新社）
- ・『他人のために笑って、自分を泣かせてない？』（こぐにー／サンマーク出版）
- ・『wellkのお菓子教室』（石原 寛史／家の光協会）
- ・『隣の畑は青々と』（河崎 秋子／U-NEXT）
- ・『裏切りの捜査線』（米澤 穂信／文藝春秋）
- ・『闘牛の絆』（勢 隆二／アジア文化社）

他

児童書

- ・『54字の物語 未来』（氏田 雄介／PHP研究所）
- ・『おふろにいれて』（せな けいこ／ポプラ社）
- ・『東京おしゃれ魔女ありす』（天川 栄人／小学館）
- ・『君と恋する季節のなかで 意味がわかるとキュンとする140字』（蒼山 皆水／KADOKAWA）
- ・『こんなにかわった！やさいくだものむかし・いま』（ほりかわ あきな／講談社）
- ・『魔法のおいしいおうち実験教室』（まえママ／日本文芸社）
- ・『おやすみレストラン』（misato／岩崎書店）
- ・『じいじがおしえてくれたこと』（アンナ ウィルソン／ひさかたチャイルド）
- ・『ぼくたちは、あらそうために生きるのか？』（山極 寿一／偕成社）
- ・『いらっしゃいおまつりだ！』（山本 祐司／ほるぷ出版）
- ・『まるっとわかる！日本の水産業 1』（勝川 俊雄／国土社）

他

今月のおすすめ本



子ども脳疲労

成田 奈緒子／日本文芸社

かつては「子どもはいつでも元気」という考え方が一般的でした。けれど現代の子どもたちは、情報量の増加、忙しいスケジュールによる睡眠不足、親の過干渉など、目に見えない負荷を日常的に受けています。

無理にがんばらせるのではなく、脳を休ませることで、子どもは自分から動き出す——そのためのヒントが詰まった1冊です。



キャリア教育にいきる+仕事発見! 図鑑 1 教育の仕事

玉置 崇／小峰書店

幼稚園教諭、小学校教諭、工作キット開発、学校司書、教育系ユーチューバーといった、

「教育」に関わる仕事を紹介しています。学校の先生や司書は小・中学生にとって身近な職業ですが、ふだんは見られない仕事の裏側や苦労している点を知ること、職業としての魅力や大変さを考えるきっかけになるでしょう。

Oshima Tsumugi Festa

紬フェスタ

大島紬展示販売会

日時 8/13 木 ▶ 16 日

10:00~16:00

場所 奄美市産業支援センター
(奄美市名瀬浦上町48-1)

15・16日は
泥染め・はた織り・
紬小物づくりが
楽しめる！
飲食の出店もあり♪



助成制度のご利用で
新成人(18~20歳)の方

50%OFF

※上限25万

●奄美市・龍郷町民の方は助成制度により大島紬をお得に
仕立てられます(2026年~助成額一部増額!)

- ・着物: 30%割引(上限15万円)
- ・洋服: 20%割引(上限5万)

本場奄美大島紬産地再生協議会

(奄美市・龍郷町・本場奄美大島紬協同組合・同販売組合)

[事務局] 奄美市名瀬浦上町48-1 2F

✉ohshimatsumugi.hanbai@gmail.com

☎0997-53-5411

[お問合せ受付] 平日8:30~17:00

◆ 6 月 届 出 (敬 省 略)

お悔やみ申し上げます

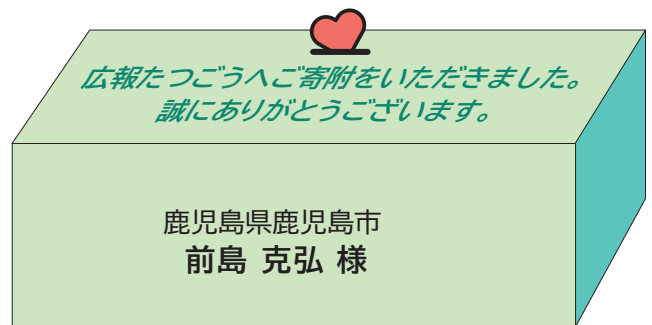
香典返し

青堀 靖	72	円
田畑 寛秀	97	浦(愛寿園)
濱田 エチ子	73	嘉渡(龍郷の里)
坂元 明美	72	浦
濱田 哲治	91	上戸口
栄 敏和	69	手広
山崎 勇	75	浦(愛寿園)
濱田 光則	101	浦(愛寿園)
叶 美瑠子	71	円
渡 武弘	78	赤尾木

寄 付 者	故 人	寄 付 先
田畑 浩	田畑 寛秀	赤尾木老人クラブ 愛寿園 社協
濱田 純子	濱田 哲治	上戸口集落
鳥越 博子	濱田 光則	愛寿園
濱田 キコ	濱田 光則	社協
坂元 哲夫	坂元 明美	社協
渡 千弥子	渡 武弘	赤尾木老人クラブ
渡 大作	渡 武弘	社協

お誕生おめでとうございます

久保田 梨央 ^{りお}	ⓧ一也 ⓧ菜月	芦徳
植野 遥喜 ^{はるき}	ⓧ常美 ⓧ千春	玉里
盛島 佑珠 ^{うみ}	ⓧ洋也 ⓧ尋	中戸口
吉田 曙十 ^{あきと}	ⓧ拓磨 ⓧ海憂	中勝
高島 海楽 ^{かいら}	ⓧ将吉 ⓧ明彩羽	久場



**わきゃシマの
玉黄金**

7月 お た ん じ ょ う び

満1歳になりました。
この子たちに誇れる町をみんなで作りましょう。

あおい

徳禮 碧くん

屋入

父 嵐 母 真理波

きいろ

安宅 希采ちゃん

円

父 茂仁 母 礼

子ども子育て応援課
公式 Instagram

子育て支援情報を更新中♪

もうすぐ1歳とボール遊びがだいすき!!

いつもニコニコしているちゃん! 大きくなあれ!

皆さん龍郷ふるさと祭はお楽しみいただけたでしょうか。舟こぎの部では、新記録が出たり、手に汗握る僅差の勝負が繰り広げられたり、夜の部では、素人芸能笑や下戸口集落による圧巻の八月り、「GO! GO!! たつGO!」の楽曲に乗せた打ち上げ花火で盛り上がり、てんこ盛りの一日でした。いい写真もたくさん撮れたので、詳しくは次号で紹介できればと思います! ぜひ楽しみにお待ちください。

編 集 後 記

龍郷町行事予定 2026年8月

1 土	■どうくさ会(14:00)瀬留
2 日	■どうくさ会(14:00)手広
3 月	■楽しく体操(14:00)中勝 ■楽しく体操(14:00)芦徳
4 火	■どうくさ会(14:00)玉里 ■どうくさ会(14:00)上戸口 ■どうくさ会(14:30)安木屋場 ■ひだまり開放(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」
5 水	■どうくさ会(14:00)円 ■どうくさ会(14:00)赤尾木
6 木	■どうくさ会(14:00)中勝 ■楽しく体操(14:00)秋名 ■ひだまり開放(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」 法 13:00~16:30
7 金	■男性料理教室(10:00)秋名コミュニティーセンター ■でいでいクラブ(13:30)りゅうがく館 ■楽しく体操(19:30)川内 ★児童手当支給日
8 土	■どうくさ会(20:00)芦徳
9 日	
10 月	■どうくさ会(14:00)浦 ■どうくさ会(14:00)芦徳 ■楽しく体操(14:00)中勝
11 火	山の日 ■どうくさ会(14:00)嘉渡
12 水	■どうくさ会(14:00)円 ■5歳児健診・2歳6か月児歯科健診(12:30)旧龍瀬保育所 法 9:30~11:30
13 木	■ひだまり開放(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」 ■どうくさ会(14:00)中戸口 旧暦7月1日 ■楽しく体操(14:00)秋名
14 金	■どうくさ会(14:00)川内 ■楽しく体操(19:30)川内 ■でいでいクラブ(13:30)りゅうがく館
15 土	町戦争犠牲者追悼式 ■どうくさ会(14:00)瀬留 ■どうくさ会(14:00)屋入

16 日	
17 月	■楽しく体操(14:00)中勝 ■楽しく体操(14:00)芦徳
18 火	■ひだまり開放(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」 ■どうくさ会(14:00)玉里 ■どうくさ会(14:00)上戸口 ■どうくさ会(14:30)安木屋場
19 水	
20 木	■どうくさ会(14:00)中勝 ■どうくさ会(14:00)手広 ■楽しく体操(14:00)秋名 ■ひだまり開放(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」 ■乳児健診(12:30)旧龍瀬保育所
21 金	■どうくさ会(10:00)大勝 ■よりよりサロン(10:30)旧龍瀬保育所 ■でいでいクラブ(13:30)りゅうがく館 ■楽しく体操(19:30)川内 法 11:00~12:00/13:00~15:30
22 土	■どうくさ会(20:00)芦徳
23 日	
24 月	■楽しく体操(14:00)中勝 ■楽しく体操(14:00)芦徳
25 火	旧盆入り ■ひだまり開放(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」 ■どうくさ会(14:00)嘉渡 ■どうくさ会(14:00)赤尾木
26 水	
27 木	旧盆送り 定例駐在員会 ■ひだまり開放(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」 旧暦7月15日 ■楽しく体操(14:00)秋名
28 金	■子育てサロン(9:30)龍瀬保育所「ひだまり」 ■楽しく体操(19:30)川内
29 土	
30 日	
31 月	■楽しく体操(14:00)中勝 ■楽しく体操(14:00)芦徳

おいしい
ひとしな塩こんぶと桜えびの
和え物

作り方

- ①野菜を食べやすい大きさにカットし、塩を振っておく。(小松菜を使用する場合は、茹でるか、電子レンジ600Wで1~2分加熱する)
- ②野菜がしんなりしたら、水分をしっかり絞る。
- ③Aを加えて混ぜ合わせ、Bの調味料で和える。
↳ 合わせ調味料の代わりに、めんつゆや三杯酢をかけても美味しいです!



材料 4人分

- お好みの野菜(白菜やキャベツ、大根、人参、小松菜など) [300g]
- 塩[ひとつまみ]
- 塩こんぶ[大さじ1]
- 桜えび[大さじ2]
- すりごま[小さじ2]
- かつお節[2パック]
- 砂糖[小さじ2]
- しょうゆ[小さじ1]
- ごま油[小さじ2]

＼ 8月31日は「やさいの日」です! /

龍郷町ホームページでは、野菜レシピや健康づくりお役立ち情報を公開しております。「最近、野菜不足を感じている」「島野菜を買ったけれど、いつも同じ料理になってしまう」という方は、ぜひこの機会に龍郷町のホームページを開いてみてください。



健康お役立ち情報

レシピ提供者: 役場 保健福祉課

法

奄美法律相談センター
無料法律相談のご案内

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、龍郷町民の方についても無料で相談することができます。

お問い合わせ
予約奄美市役所 保健福祉部福祉政策課
つながる相談室

☎ 0997-52-1111

【受付時間】 8:30 ~ 17:15

電話予約 必須 (先着順)

暗くなりはじめたら、
ウサギがいる“かも”運転を!

アマミノクロウサギ交通事故発生件数(奄美大島内)

令和8年
6月末時点 80 件
(令和7年1年間160件)

環境省奄美群島国立公園管理事務所(奄美野生生物保護センター)

☎ 0997-55-8620